



KANKÔ

カンコー

天体反射望遠鏡

ASTRONOMICAL TELESCOPE



KANSAI OPTICAL CO., LTD

YAMASHINA KYOTO

JAPAN

KANKO

カンコー反射望遠鏡

- ◎反射望遠鏡の生命である反射鏡は、十年の歴史を持つ弊社独特のもので、フォー、ロンシー星像試験等の厳重なるテストをなし合格したものであります。
- ◎反射鏡は總てアルミニウム鍍金をほどこしてありますので、反射率の高き点及び耐久度の点に就ては、既に皆様から好評を載いて居ります。
- ◎御存知の如く、反射望遠鏡には色収差がありません。それ故に星像は美しくすんで居ります。又色収差が皆無のため、月、太陽又は風景等の寫眞をそのまま撮る事も出来ます。
- ◎機体は獨特の設計により星の運行に合わせてスムーズに星像を追う事が出来ます。
- ◎觀望用の域を脱して純觀測用として太陽黒点、月面、遊星面の細部、二重星、オツカルテーション、彗星、變光星等の觀測に學術的の結果を期待する事が出来ます。即ち高級天体望遠鏡となつて居ります。
- ◎ダイアゴナルを用うる事により風景觀望用望遠鏡となります。
- ◎特に15種反射望遠鏡は接眼部が廻轉式になつて居りますので、樂な姿勢で觀測が出来ますし、特に將來赤道儀に改造する場合、便利に出来て居ります。

カンコー15種高級天体反射望遠鏡

完成品	内容	對物鏡	接眼鏡	倍率	附屬品	價格
		15種	ハ6mm	225x	サングラス	Y 40,000
		f: 9	イ12.5mm	108x	正立	荷造送料
			ン25mm	54x	ダイアゴナル	Y 800

カンコー彗星搜索用反射望遠鏡

- ◎視野廣く特に微光星も發見出来得るよう明るく設計されて居ります。

完成品	内容	對物鏡	接眼鏡	倍率	附屬品	價格
		15種	ハ6mm	160x	サングラス	Y 40,000
		f: 6,6	イ12.5mm	80x		荷造送料
			ゲ25mm	40x		Y 800
			ン40mm	25x		

カンコー案内

カンコー天体望遠鏡用鏡面 (アルミニウム鍍金済)

ニュートン式

鏡種	鏡	鏡	經	f' 數	各單價格	一組價格
主斜	鏡	80mm	20mm	10	Y 1,300	Y 1,500
	斜				200	
主斜	鏡	100mm	23mm	10	2,900	3,200
	斜				300	
主斜	鏡	150mm	32mm	9	5,200	5,800
	斜				600	
主斜	鏡	200mm	40mm	8	8,300	9,400
	斜				1,100	

註 以上の焦点距離以外ノ御希望に應じます。
但シ各組とも上記價格の三割増の料金を申受ます。

カンコー接眼鏡

25mm	ハイゲン	Y 800
〃	ケルナー	950
〃	ラムズデン	700
12.5mm	ハイゲン	850
〃	ケルナー	1,200
6mm	ハイゲン	1,000
40mm	ケルナー	
サングラス	金具付	200

カンコーアルミニウム鍍金料

主鏡	斜鏡	斜鏡	鏡	
80mm	Y 225	20mm	Y 35	260
100〃	305	23〃	41	346
125〃	450	25〃	45	495
150〃	562	32〃	57	619
200〃	675	40〃	80	755

カンコー自作用部分品 (高級品)

種	類	8種用	10種用	15種用	20種用
接眼鏡	(高級ラックピニオン二重パイプ式)	Y 1,900	1,900	Y 1,900	Y 3,900
主鏡セル	(修正ネジ付)	2,000	2,500	2,800	4,700
斜鏡サポート		400	400	500	900
斜鏡セル	(修正ネジ付)	400	500	500	1,200
經緯廻轉台	(微動木製三脚付)	3,500	4,800	6,500	13,000
上下微動一式		1,200	1,500	1,800	3,000
ファインダー	修正台付		2,800	2,800	5,000
星用プリズム			2,000	2,000	2,000
太陽プリズム			1,800	1,800	1,800
太陽像投影板			2,000	2,000	3,000

註 上記部分品各一点に付荷造送料共金100圓を申受けます。
御註文の接は振替 (京都19740) 又は小爲替にて御送金願上ます。

カンコー望遠反射鏡 (舊名ミヤニ式)



1 特徴

- A 望遠寫眞機としても亦望遠鏡としても使用出来ます。
- B レンズ使用のものより筒が短くて軽量です。
- C レンズを用いない反射鏡ですから種々の光學的利点があります。
- D 特種な設計ですから天体用としても地上用としても最適です。

2 倍率 40 ×

3 利用範圍

- A 眺望用 (營業家に用いられます)
- B 遠洋漁業及漁場用
- C 大建築物の高所微細部觀察
- D 觀光用
- E 土木鑛山用
- F 教材用
- G スポーツの記録
- H 動物の生態描寫

4 構造及性能

- A 口径 150 $\frac{m}{m}$
- B 焦点距離 1000 $\frac{m}{m}$
- C 口径比 (明るさ) 6.6
- D 全長 1500 $\frac{m}{m}$
- E 重量 19 Kg
- F 經緯移動装置及三脚

價格 ¥ 50,000 (カメラ別)

カンコー簡易反射望遠鏡 (板望遠鏡、折疊式)

反射望遠鏡の構造が一目で解り教材用として適當です。

口径 80 $\frac{m}{m}$ 倍率 32 × 價格 ¥ 2,200

關西光學工業株式會社

京都市東山區山科御陵四丁野町68

電話 (山科) 57 番

カンコー式
簡易反射望遠鏡の自作法

製作所 關西光學工業株式會社
京 都 山 科

發賣元 關西光學工業株式會社
京都市中區科御所四丁目野町六八

“カンコー”式簡易反射望遠鏡の自作法

使用材料

1. 木 板 長さ1米巾10釐厚さ15釐の板一枚
2. 徑2釐長さ5釐の木丸棒 一 本
3. 6分ボールト一本及びナット一個
4. 棟つがい四個とこれに使用する木ネジ 16 本
5. トタン板 30釐角 一 枚
6. 木 片 1釐角長さ20釐一本
7. 徑2釐ネジ及びナット數個
8. 5釐角木棒長さ3米 1 本
9. 焦點距離800釐 直徑85釐の凹面鏡1個
10. 短徑20釐の斜鏡1個
11. 25釐 接眼鏡 一 個

以上のものを先ず入取する必要がありますが、この中9, 10, 11. は専門の鏡面製作所に依頼して製作してもらう事に致します。これから造ろうとする反射望遠鏡は筒のないたいみ込式のものでハイキングに旅行先で天體

観測に大変便利なものであります

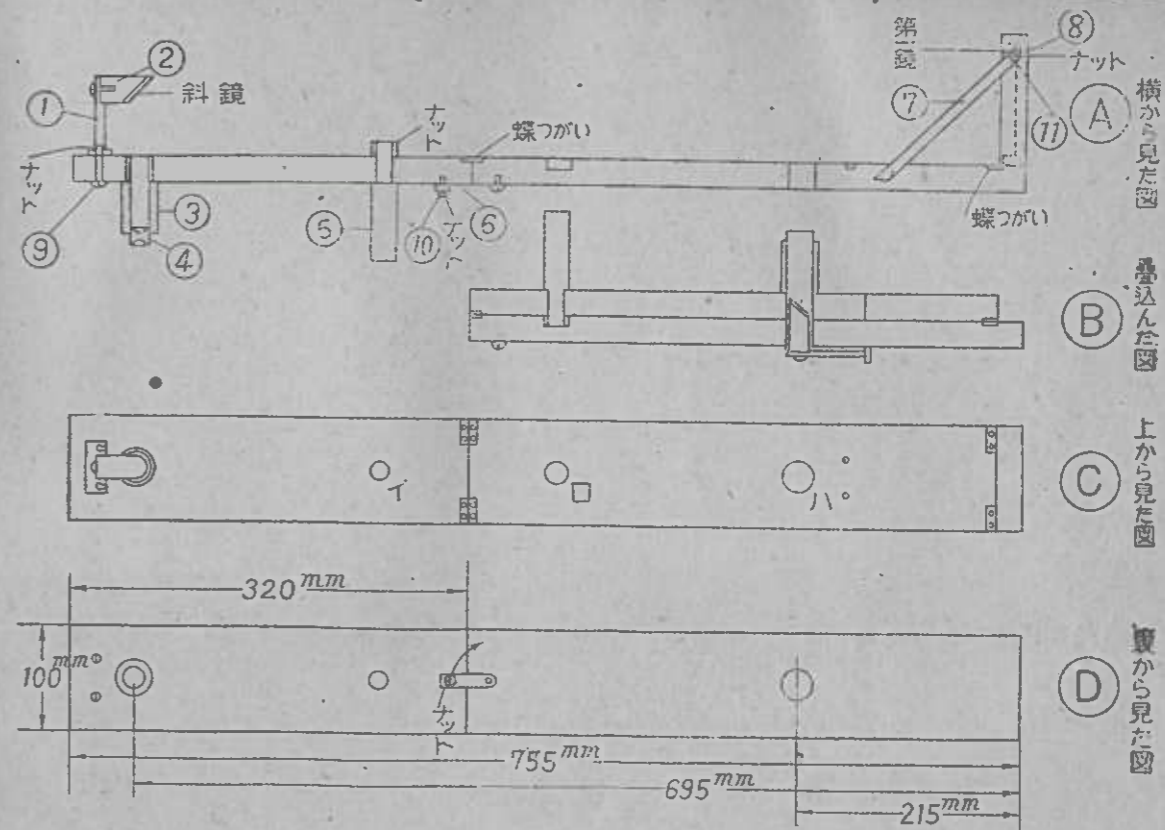
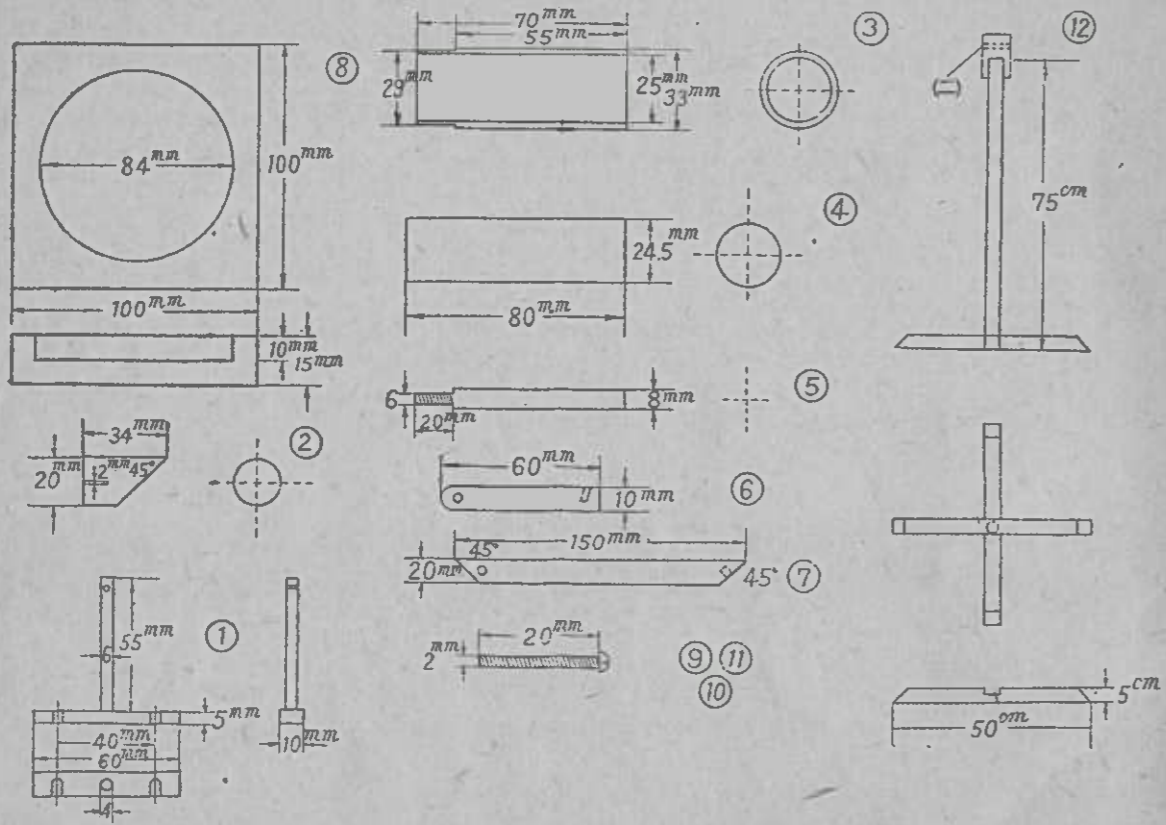
先ず1.の木板をD圖の如く巾10厘長さ755厘に切斷しこの板をなを長さ320厘の點で切斷します。次に残つた板切で10厘角のものをとりこの中心に85厘の圓を深さ1厘までくり抜きます。つまりこゝへ第一凹面鏡をはめ込む譯であります。これが圖の⑧になる譯であります。次に木の切斷された部分にA圖の如く蝶つがいを付けますとB圖の如くたいめるようになります。次に①圖のものを作りますこれは斜鏡を支へる柱でこの先に②圖の如き圓棒を45°に切つた棒が付くようになります。この部分は望遠鏡をたゝみ込む場合とりはずし(ハ)の部分にはめ込む事が出来ます。③、④は接眼鏡をさし込み⑤を出し入れする事によつて焦點を決める筒でこれは前に用意したブリキ板で作るなり木をくり抜いて作るなり致します。寸法は圖面通りにする事。⑥は(イ)の穴にさし込み望遠鏡を上下の方向に廻轉させる軸で6厘のボルトを用ひナットで止めます。(ロ)はたゝんだ時にこのナットが入り込む穴で板を貫通して居りません。⑥はたゝみ込んだ望遠鏡をのばして星などを見やうとする時蝶つがいだけであれば非常に不安定で何時自然にガタンとたゝみ込まれるかも知れません。そこで(A)圖の⑥の如く蝶つがいの付いた板の裏にブリキ板で⑥のやうなものをネジつけたゝみ込む時はこれを廻轉してから致します。⑦は第一鏡の支へと角度を出すため(光軸修正)に作ります。ブリキ竹でも薄い木片でも結構であります。一端を木ネジで固定し他端は第一鏡を入れた木枠の部分でナットによつて自由な位置に止められるように致します。これで⑥は直角附近の位置に固定され光軸を出す事が出来る譯であります。次に望遠鏡の

脚ですがこれは⑨圖の如くに5厘角長さ50厘の木棒を圖の如くに切り十字をつくりこの上にネジ込式で75厘の棒を立てますそして上部には圖のやうに任意に水平に廻轉出来るさし込をはめます。そしてこれに(=)のやうな穴をあけこゝに前にのべた6厘のボルトを通します。以上でカショー式反射望遠鏡が出来上る譯であります。

このようにして完成した望遠鏡の倍率は32倍であります

望遠鏡の倍率は第一凹面鏡の焦點距離を接眼鏡の焦點距離で割つて出た數であり今自作したものに例をとりますと

$800\text{ 厘 (第一鏡の焦點距離)} \div 25\text{ 厘 (接眼鏡の焦點距離)} = 32\text{ 倍}$ と云ふ事になる譯であります。



横から見た図 (A)

疊込んだ図 (B)

上から見た図 (C)

裏から見た図 (D)